

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 15 - 2 - 1	平成25年8月時点
要綱上の事業名称	(28) 防災拠点施設整備事業	
細要素事業名	山田町防災拠点施設整備事業（旧山田病院利活用に係る耐震診断調査）	
全体事業費	3,373（千円）	

【事業概要及び東日本大震災の被害との関係】

I. 事業の目的・概要

本事業は、町で所有する旧岩手県立山田病院施設について、将来の町の防災拠点として利活用を検討するにあたり、建物の耐震診断調査を行い、調査結果に基づいた耐震補強整備計画の作成を行うものである。

II. 東日本大震災の被害との関係

<現状>

平成 22 年度に岩手県より取得し、空き家状態となっていた旧岩手県立山田病院は、東日本大震災による被害を免れたことから、発災直後より自衛隊が中央指揮所を置くなど、緊急活動の重要拠点として機能した。

また、自衛隊撤退後は仮設の診療所、店舗、事務所等の用に供するなど、同施設は被災した各業種の復旧活動の拠点としても活用され、現在に至っている。

<今後の展望と課題>

今後の復興まちづくりにおける同施設の位置づけについて考察した場合、発災時における緊急避難や応急復旧活動の拠点、さらには備蓄庫としての機能を持たせつつ、平常時においては防災学習や交流施設として活用するなど、複合的な用途利用が想定され、近接地で計画している中心市街地の復興事業の一翼を担うことも期待できる。

また、今回の震災から学んだ教訓として、災害発生時に行政機能が全て失われることを避けるためには、行政機能がある程度分散する必要があるということも忘れてはならない。よって、役場分庁舎として施設利用も検討しなければならない。

<事業導入の必要性>

上記課題等を踏まえた上、本事業では同施設の今後の利活用を検討するにあたり、昭和 39 年に建設された旧館部分について、十分な耐震性を有するか診断調査を行うとともに、調査結果に基づいた耐震補強整備計画の作成を行うこととする。

【当面の事業概要】

<平成 25 年度>

耐震診断 3,373 千円

事業費合計 3,373 千円

(位置図)



※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 3 - 2		平成25年8月時点																												
要綱上の 事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業																														
細要素事業名	山田地区都市再生区画整理調査設計事業																														
全体事業費	836,303 (千円)																														
<p>【事業概要及び東日本大震災の被害との関係】</p> <p>本事業は、山田地区都市再生区画整理事業（被災市街地復興土地区画整理事業）の施工にあたり、調査測量・実施（換地）設計・変更事業計画案作成等の業務を実施するものである。</p> <p>【当面の事業概要】</p> <table border="0"> <tr> <td>＜平成 2 5 年度＞</td> <td></td> <td></td> <td>土質調査、換地設計、補償調査、換地・補償説明補助等</td> </tr> <tr> <td>調査設計費</td> <td>240,502千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>＜平成 2 6 年度＞</td> <td></td> <td></td> <td>基準点測量、街区・画地確定計算、土質調査、補償調査、換地・補償説明補助等</td> </tr> <tr> <td>調査設計費</td> <td>297,055千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>＜平成 2 7 年度＞</td> <td></td> <td></td> <td>補償調査、修正換地設計、換地・補償説明補助等</td> </tr> <tr> <td>調査設計費</td> <td>298,746千円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費合計</td> <td>836,303千円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				＜平成 2 5 年度＞			土質調査、換地設計、補償調査、換地・補償説明補助等	調査設計費	240,502千円			＜平成 2 6 年度＞			基準点測量、街区・画地確定計算、土質調査、補償調査、換地・補償説明補助等	調査設計費	297,055千円			＜平成 2 7 年度＞			補償調査、修正換地設計、換地・補償説明補助等	調査設計費	298,746千円			事業費合計	836,303千円		
＜平成 2 5 年度＞			土質調査、換地設計、補償調査、換地・補償説明補助等																												
調査設計費	240,502千円																														
＜平成 2 6 年度＞			基準点測量、街区・画地確定計算、土質調査、補償調査、換地・補償説明補助等																												
調査設計費	297,055千円																														
＜平成 2 7 年度＞			補償調査、修正換地設計、換地・補償説明補助等																												
調査設計費	298,746千円																														
事業費合計	836,303千円																														

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 3 - 3	平成25年8月時点																					
要綱上の 事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業																						
細要素事業名	大沢地区都市再生区画整理調査設計事業																						
全体事業費	319,542 (千円)																						
<p>【事業概要及び東日本大震災の被害との関係】</p> <p>本事業は、大沢地区都市再生区画整理事業（被災市街地復興土地区画整理事業）の施工にあたり、調査測量・実施（換地）設計・変更事業計画案作成等の業務を実施するものである。</p> <p>【当面の事業概要】</p> <table border="0"> <tr> <td>＜平成 2 5 年度＞</td> <td></td> <td>換地設計、補償調査、換地・補償説明補助等</td> </tr> <tr> <td>調査設計費</td> <td>35,804千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>＜平成 2 6 年度＞</td> <td></td> <td>基準点測量、街区・画地確定計算、換地・補償説明補助等</td> </tr> <tr> <td>調査設計費</td> <td>75,977千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>＜平成 2 7 年度＞</td> <td></td> <td>街区・画地杭打ち測量、換地計画、換地・補償説明補助等</td> </tr> <tr> <td>調査設計費</td> <td>207,761千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費合計</td> <td>319,542千円</td> <td></td> </tr> </table>			＜平成 2 5 年度＞		換地設計、補償調査、換地・補償説明補助等	調査設計費	35,804千円		＜平成 2 6 年度＞		基準点測量、街区・画地確定計算、換地・補償説明補助等	調査設計費	75,977千円		＜平成 2 7 年度＞		街区・画地杭打ち測量、換地計画、換地・補償説明補助等	調査設計費	207,761千円		事業費合計	319,542千円	
＜平成 2 5 年度＞		換地設計、補償調査、換地・補償説明補助等																					
調査設計費	35,804千円																						
＜平成 2 6 年度＞		基準点測量、街区・画地確定計算、換地・補償説明補助等																					
調査設計費	75,977千円																						
＜平成 2 7 年度＞		街区・画地杭打ち測量、換地計画、換地・補償説明補助等																					
調査設計費	207,761千円																						
事業費合計	319,542千円																						

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 4 - 1	平成25年8月時点																
要綱上の 事業名称	(11) 飲用水供給施設・排水施設整備事業																	
細要素事業名	織笠地区都市再生区画整理排水施設整備事業																	
全体事業費	175,533 (千円)																	
<p>【事業概要及び東日本大震災の被害との関係】</p> <p>本事業は、織笠地区の土地区画整理事業区域周辺における汚水及び雨水の排水に必要な下水道整備を行い、被災者の早期の移転及び住宅再建を図るものである。</p> <p>【当面の事業概要】</p> <table> <tr> <td colspan="2">&lt;平成 2 5 年度&gt;</td> </tr> <tr> <td>実施設計費</td> <td>12,200千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">&lt;平成 2 6 年度&gt;</td> </tr> <tr> <td>実施設計費</td> <td>3,936千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">&lt;平成 2 7 年度&gt;</td> </tr> <tr> <td>実施設計費</td> <td>14,321千円</td> </tr> <tr> <td>本工事費</td> <td>145,076千円</td> </tr> <tr> <td>事業費合計</td> <td>175,533千円</td> </tr> </table>			<平成 2 5 年度>		実施設計費	12,200千円	<平成 2 6 年度>		実施設計費	3,936千円	<平成 2 7 年度>		実施設計費	14,321千円	本工事費	145,076千円	事業費合計	175,533千円
<平成 2 5 年度>																		
実施設計費	12,200千円																	
<平成 2 6 年度>																		
実施設計費	3,936千円																	
<平成 2 7 年度>																		
実施設計費	14,321千円																	
本工事費	145,076千円																	
事業費合計	175,533千円																	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 4 - 2	平成25年8月時点												
要綱上の 事業名称	(11) 飲用水供給施設・排水施設整備事業													
細要素事業名	山田地区都市再生区画整理排水施設整備事業													
全体事業費	1, 031, 169 (千円)													
<p>【事業概要及び東日本大震災の被害との関係】</p> <p>本事業は、山田地区の土地区画整理事業区域周辺における汚水及び雨水の排水に必要な下水道整備を行い、被災者の早期の移転及び住宅再建を図るものである。</p> <p>【当面の事業概要】</p> <table> <tr> <td>＜平成 2 5 年度＞</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    実施設計費</td> <td>32, 250千円</td> </tr> <tr> <td>＜平成 2 6 年度＞</td> <td></td> </tr> <tr> <td>    実施設計費</td> <td>62, 361千円</td> </tr> <tr> <td>    本工事費</td> <td>936, 558千円</td> </tr> <tr> <td>事業費合計</td> <td>1, 031, 169千円</td> </tr> </table>			＜平成 2 5 年度＞		実施設計費	32, 250千円	＜平成 2 6 年度＞		実施設計費	62, 361千円	本工事費	936, 558千円	事業費合計	1, 031, 169千円
＜平成 2 5 年度＞														
実施設計費	32, 250千円													
＜平成 2 6 年度＞														
実施設計費	62, 361千円													
本工事費	936, 558千円													
事業費合計	1, 031, 169千円													

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

## 市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 5 - 1	平成25年8月時点								
要綱上の 事業名称	(7) 市街地整備事業予定地区のがれき除去・撤去事業									
細要素事業名	山田地区都市再生区画整理がれき除去・撤去事業									
全体事業費	128,000 (千円)									
<p>【事業概要及び東日本大震災の被害との関係】</p> <p>東日本大震災において、山田地区では、波高約 8 m の津波により防潮堤や河川堤防が破壊され、その結果、1,300 棟が全壊、284 名の死亡者が発生するという事態が生じた。</p> <p>本事業は、山田地区の土地区画整理事業の早期着手のため、工事の支障となるがれきを除去及び撤去するものである。</p> <p>【当面の事業概要】</p> <p>&lt;平成 2 5 年度&gt;</p> <table border="0"> <tr> <td>実施設計費</td> <td style="text-align: right;">128,000千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><hr/></td> </tr> <tr> <td>事業費合計</td> <td style="text-align: right;">128,000千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><hr/></td> </tr> </table>			実施設計費	128,000千円	<hr/>		事業費合計	128,000千円	<hr/>	
実施設計費	128,000千円									
<hr/>										
事業費合計	128,000千円									
<hr/>										

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 5 - 2	平成25年8月時点				
要綱上の 事業名称	(7) 市街地整備事業予定地区のがれき除去・撤去事業					
細要素事業名	織笠地区都市再生区画整理がれき除去・撤去事業					
全体事業費	20,000 (千円)					
<p>【事業概要及び東日本大震災の被害との関係】</p> <p>東日本大震災において、山田湾に面した織笠地区では、波高約 9 m の津波により防潮堤や河川堤防が破壊され、その結果477 棟が全壊、106 名の死亡者が発生するという事態が生じた。</p> <p>本事業は、織笠地区の土地区画整理事業の早期着手のため、工事の支障となるがれきを除去及び撤去するものである。</p> <p>【当面の事業概要】</p> <p>&lt;平成 2 5 年度&gt;</p> <table border="0"> <tr> <td>実施設計費</td> <td style="text-align: right;">20,000千円</td> </tr> <tr> <td>事業費合計</td> <td style="text-align: right;">20,000千円</td> </tr> </table>			実施設計費	20,000千円	事業費合計	20,000千円
実施設計費	20,000千円					
事業費合計	20,000千円					

- ※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 4 - 1	平成25年8月時点																		
要綱上の 事業名称	(1) 市街地整備コーディネート事業																			
細要素事業名	公共嘱託登記事業																			
全体事業費	88,259 (千円)																			
<p>【事業概要及び東日本大震災の被害との関係】</p> <p>本事業は、復興事業に伴う不動産登記業務について、公共嘱託協会又は司法書士へ委託するものである。</p> <p>震災からの復興を目的として実施される防災集団移転促進事業、都市再生区画整理事業や津波復興拠点事業などにより、取得した用地の不動産登記を行う必要があり、その件数は膨大なものとなることが想定されている。</p> <p>不動産登記には専門的な知識を要することから、各種事業の促進を図るため、公共嘱託協会又は司法書士へ当該業務を委託するものである。</p> <p>【当面の事業概要】</p> <table border="0"> <tr> <td colspan="2">&lt;平成25年度&gt;</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">88,259千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><hr/></td> </tr> <tr> <td colspan="2">&lt;平成26年度&gt;</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;"><hr/></td> </tr> <tr> <td colspan="2">&lt;平成27年度&gt;</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;"><hr/></td> </tr> <tr> <td>事業費合計</td> <td style="text-align: right;">88,259千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;"><hr/></td> </tr> </table>			<平成25年度>		委託料	88,259千円	<hr/>		<平成26年度>			<hr/>	<平成27年度>			<hr/>	事業費合計	88,259千円		<hr/>
<平成25年度>																				
委託料	88,259千円																			
<hr/>																				
<平成26年度>																				
	<hr/>																			
<平成27年度>																				
	<hr/>																			
事業費合計	88,259千円																			
	<hr/>																			

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。



参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 5 - 1	平成25年8月時点
要綱上の 事業名称	(17) 学校スクールバス運行支援事業	
細要素事業名	スクールバス運行支援事業	
全体事業費	106,682 (千円)	

【事業概要及び東日本大震災の被害との関係】

I. 事業の目的・概要

本事業は、平成26年度に開校する船越小学校に通う児童の通学手段と登下校時の安全を確保するため、スクールバス車両を新規導入し、その運行支援業務を実施するものである。

II. 東日本大震災の被害との関係

<現 状>

東日本大震災津波によって校舎が全壊した船越小学校は、被災後から陸中海岸青少年の家を仮校舎としており、町では児童の遠距離通学に係る負担解消と交通安全確保のための窮策として、耐用年数を経過した中学生専用のスクールバスを応急運行し、現在に至っているのが実情である。

<今後の展望と課題>

復旧後の船越小学校校舎は被災前の位置から高台に新築移転、平成26年4月の開校を目指しているが、防潮堤や新しい通学路となる高台道路の完成までにはなお相当の期間を要し、またその間、工事車両等の集中往来が常態化することが予測され、児童の登下校時の安全を確保するためには、今後も引き続きスクールバスによる送迎が必要となる。

しかしながら町内では他にも、仮設住宅入居等の事情により住み慣れた地域を離れることを余儀なくされている児童・生徒に対応した運行支援業務を行っており、また、今後各地区で復興工事が本格化すれば新たな通学経路への運行ニーズが生じることも想定され、現在の車両保有状況では将来的に対応が困難と見込まれる。

<事業導入の必要性>

船越小学校は、被災後から早期の再開を目指し、地域の後押しもあり震災後から僅か2年余という期間で用地取得造成の完了、建築工事着工まで進捗しているが、開校時期が復興工事の本格化と同時期であることから、児童の安全な通学環境が整備されるまでの当面の間、スクールバス運行支援業務の継続実施が不可欠である。

また、当該事業にて車両を導入することができれば、今後、他地区で新たな住宅団地や高台道路の整備が進むなどの各段階に応じた、柔軟な配車・運行計画の組み立ても可能となる。

【当面の事業概要】

<平成25年度>

本工事（バス購入） 100,800千円      25,200千円×4台

<平成26年度>

測量設計（運行委託） 2,941千円

<平成27年度>

測量設計（運行委託） 2,941千円

事業費合計 106,682千円

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

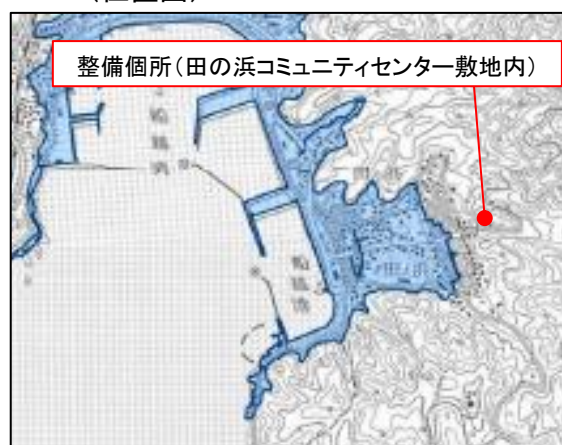
※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3  
市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 6 - 1	平成25年8月時点				
要綱上の事業名称	(26) 災害用給水機能整備事業					
細要素事業名	田の浜地区災害用給水機能整備事業					
全体事業費	5,072 (千円)					
<p>【事業概要及び東日本大震災の被害との関係】</p> <p>東日本大震災で田の浜地区は、被災家屋514棟と地区の約7割以上の家屋が被災する甚大な被害を受けた。</p> <p>また、当該地区へのアクセス道路は現在1路線のみであり、津波襲来等災害非常時において孤立化する可能性が非常に高い地区である。</p> <p>このことから、防災基盤の強化の必要性が高く、その一環として、災害非常時において応急給水が円滑に実施できるよう、地区の防災拠点となる田の浜コミュニティセンター（災害対策本部支部設置箇所）敷地内に、防災井戸を整備し、ライフラインとしての水を確保することを目的として実施するものである。</p> <p>＊ 災害非常時における応急給水人口に対する所要水量 一人一日20リットルとして、約900人分の飲料水（10トン）を確保する。</p> <p>＊ 田の浜地区…人口922人、371世帯（平成25年6月1日現在）</p> <p>【当面の事業概要】</p> <p>&lt;平成25年度&gt;</p> <table border="0"> <tr> <td>井戸整備工事費</td> <td>5,072千円</td> </tr> <tr> <td>事業費合計</td> <td>5,072千円</td> </tr> </table>			井戸整備工事費	5,072千円	事業費合計	5,072千円
井戸整備工事費	5,072千円					
事業費合計	5,072千円					

(位置図)



- ※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23        -   7   -   1	平成25年8月時点								
要綱上の 事業名称	(7) 市街地整備事業予定地区のがれき除去・撤去事業									
細要素事業名	織笠地区防災集団移転促進がれき除去・撤去事業									
全体事業費	131,200 (千円)									
<p>【事業概要及び東日本大震災の被害との関係】</p> <p>東日本大震災において、山田湾に面した織笠地区では、波高約 9 m の津波により防潮堤や河川堤防が破壊され、その結果477 棟が全壊、106 名の死亡者が発生するという事態が生じた。</p> <p>本事業は、織笠地区防災集団移転促進事業における移転促進区域のがれきを除去及び撤去し、復興計画に基づく土地利用計画の実現をはかるものである。</p> <p>【当面の事業概要】</p> <p>＜平成 2 5 年度＞</p> <table border="0"> <tr> <td>実施設計費</td> <td style="text-align: right;">131,200千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><hr/></td> </tr> <tr> <td>事業費合計</td> <td style="text-align: right;">131,200千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"><hr/></td> </tr> </table>			実施設計費	131,200千円	<hr/>		事業費合計	131,200千円	<hr/>	
実施設計費	131,200千円									
<hr/>										
事業費合計	131,200千円									
<hr/>										

- ※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。